

としよりの日

(9月15日)

「おーい檜山参りかい」
「とんでもない山の温泉へ
しばらく湯治につれていくんだよ」



90才以上は男1人に女7人

9月15日は「としよりの日」です。昭和26年にとしよりの日が定められて今年は8年目にあたります。そこで9月15日から21日までの1週間を「としよりの福祉週間」と定め、全国各地でとしよりのぐさあるための諸行事が行われます。

毎年こうした運動が盛んになり、としよりの福祉対策が着々と進歩されていますが、近い将来には老令者に対する「国民年金制度」が実現される段階になつておられます。私たちとはとしよりの方々に対し、心から敬意を抱いて接して、そしてその余生を明るく楽しく過ごしていました。

県や町では15日に90才以上の老令者を訪問して慰問品を贈りますが、部落でも婦人会などで敬老会などを行なっています。

90才以上老令者
皆倉前町浜区宇都上平谷斜福帖宮長大原脇木園佐下谷山

※「としより」は色気より食氣、としよりの健康を高めるため食生活を工夫してあげましょう。

写真は保安林も海中にくずれた山ノ口海岸すぐ上は近く移転する民家

この後、十九日に建設省の布告

このため、町でも八月五日町議会全員協議会で善後策を協議、町

議一同で現地を視察し、応急工事

法の指定を受けることになりました

その後、十九日に建設省の布告

このため、町でも八月五日町議会全員協議会で善後策を協議、町

議一同で現地を視察し、応急工事

法の指定を受けることになりました

まず衣料品と食料品

メートル法完全実施へ

来年一月からのメートル法全面実施をひかえて、今までいる「とメートル法普及の啓発が行なわれ、すでに卸売市場や多数の商は一部メートル法で販売されてお品はメートル法を完全に実施していきます。

町内でも、魚やその他の食料品は、現行の二尺、一貫のように量を、現在の二尺、一貫のよう

めることになっています。

来年一月一日からは、いやが応でも全部メートル法になるのですから、一日でも早くなる方が得策です。それには、換算表も参考になりますが、何といつても実感で一千グラム、一メートルと云つた計算を、現在の二尺、一貫のよう

身邊に意識することが先決です。ですから、とにかく早く実施して、当座は何かと不自由を感じるかも知れませんが、なれてしまえ

がままで実施しましよう。7月町報掲載の長さ換算表右欄が次のとおり誤りがあつたので訂正します。

訂正

正 誤 メートル

1 尺 1 寸 約 0.379 メートル

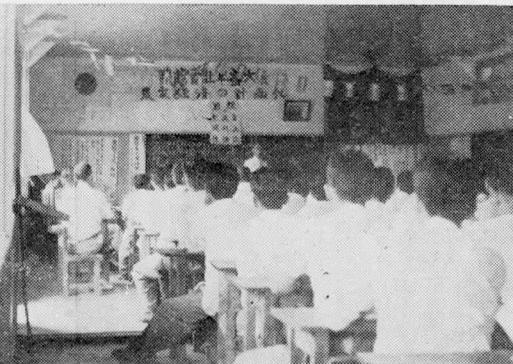
以下同じ 10 尺 1 尺 // 3.788 メートル

衣料品では

1 メートル	約 1,09 ヤール	約 27 収
	鯨 2 尺 6 寸 4 分	200 グラム // 53 収
1 ヤール	約 9.2 cm	400 // // 107 収
1 鯨尺	// 3.8 cm	600 // // 1 斤 (160 収)
1 尺	// 3.0 cm	1 キログラム // 267 収
1 時	// 2.5 cm	1 リットル 約 5 合 5 勺
100 グラム	約 3.5 オンス	2 // // 1 升 1 合
1 オンス	約 28.3 グラム	1.8 // (1,800cc) // 1 升
1 ポンド	// 453.6 グラム	1.8 デシリットル // 1 (180cc) 合

食料品では

100 グラム	約 27 収
200 グラム	// 53 収
400 //	// 107 収
600 //	// 1 斤 (160 収)
1 キログラム	// 267 収
1 リットル	約 5 合 5 勺
2 //	// 1 升 1 合
1.8 //	(1,800cc) // 1 升
1.8 デシリットル	// 1 (180cc) 合



9月の農作業

農業技術員連絡協議会

【甘藷】モガ一番

早苗にとりましても

太る時期です。除草

は生青にさわらない

よう、またツル返し

はやめましょう。

（秋馬鈴薯）甘藷の不作を見越し

家畜の飼料食用とし

て陸稲作などに植えましょう。

木灰を坪当たり一千円ほどやつてお

きましよう。

苗床は管理に便利で日当りのよ

い場所で、酸性に弱いので石灰が

よいわれば、次のこととに注意

しましよう。

苗床は坪当たり九〇ミリリットル

（約五勺）として厚播ぎにならぬ

よう注意する。

坪当たり堆肥六〇キロ、砕安一〇

〇グラム燐酸一五〇グラム、カリ

七〇グラムをよこませてやる。

床面はよく鍬でおさえ、乾燥しな

いよう十分水をかけます。

わらを敷き、芽が出たら取りの

ぞき、一メートルの高さにミスを

作付日をおいをします。

（白菜）品種は長岡四元、京

都三草、以上結球、花心白菜、山

東菜が有望です。

作付は七五センチ×四五センチ

点播とし、種子量三・五デシリ

（えん麦）牛馬用

九月中に播き巾一五センチから三

〇センチ、畠巾六〇センチにして

出荷するよう、とくに早期米は今

月二十日まで出荷するよう望ん

でいます。

（飼料作物）

九月中に播き巾一五センチ

で約一〇石が出荷されています。

農協では、早く出荷すると価格

も有利であるだけ早く

建成たりしては切角の事業も貴

重な経費を浪費するばかりにて何

等得する所なく残るものは借債だ

となりましよう。

農業と異り四四

の変化の厳しい海況を勘案し恒久

的対策の下鋭意生産性向上を目指す

せくとすよりも無限の海を開拓

し未利用資源を活用する事こそ本

町経済の活路を開くものであり町

に立脚して浅海増殖並に沖合漁業

の施策を確立するならば零細漁民

の救済はもとより本町経済の基盤

として、理事に本金清、署司吉彦、

原田速雄、岡元盛二、の四氏と

して、監事に福井平吉の各氏が選出され

ました。

たゞ耕作組合は四ヶ町村で一

組合となり、各町村に支部が置か

れますが、組合長には根占町の石

貴島さん予約米一番乗

貴島さん予約米一番乗</p